

富津市公民館のあり方



令和 3 年 12 月

富津市教育委員会

目 次

1	公民館のあり方検討経緯	1
	(1) 事業仕分け	1
	(2) 富津市人口ビジョン	2
	(3) 富津市経営改革プラン	2
	(4) 富津市公共施設等総合管理計画	2
	(5) 富津市公共施設再配置推進計画	2
2	公民館の現状	4
	(1) 公民館の概要	4
	(2) 公民館の利用状況	4
	(3) 公民館の施設概要	5
	(4) 市民アンケートからみた公民館	5
3	公民館の課題	7
	(1) 共通の課題	7
	(2) 中央公民館の課題	7
	(3) 富津公民館の課題	8
	(4) 市民会館の課題	8
	(5) 峰上地区公民館の課題	8
	(6) 富津埋立記念館の課題	8
4	公民館のあり方	9
資料編		
	【法的位置づけ】	12
	【公民館・市民会館位置図】	13
	【市民アンケート結果】	14
	【施設カルテ】	18
	【策定経過】	28

1 公民館のあり方検討経緯

公民館・市民会館（以下、「公民館」という。）を含む公共施設については、全国的に老朽化対策が喫緊の課題となっている。本市においても例外ではなく、昭和40年代後半から50年代後半にかけての高度成長期に公共施設が集中して整備された。公共施設を現状のまま維持しようとする膨大な財政負担が必要となる。

また、今後、少子高齢化社会の到来とともに人口減少がさらに進むことによって、税収の増加が見込めなくなることが想定される。

本市では、「富津市公共施設等総合管理計画」を策定し、保有する公共施設はもちろんのこと、道路・橋りょう等といったインフラの状況、更新費用の見込みと基本的な方向性を明らかにした。

また、公共施設の再配置には、保有総量の適正化のため、施設の種類にとらわれず、市全体の状況から検討する必要があることから、市全体の公共施設再配置の方針を、全庁横断的な視点に立って定めた「富津市公共施設再配置推進計画」を策定した。ただし、公民館は、3館の必要性について、市の社会教育のあり方と合わせて検討する必要があることから、別途、公民館の再配置に係る方針を決定するものとされた。

このような経緯から、公民館運営審議会及び社会教育委員会において、社会教育（施設）のあり方を踏まえながら、公民館のあり方・必要性を検討し、再配置の方針を定めることとなった。

以下、公民館のあり方を検討するにあたって、当市において近年公開された会議や諸計画を概観する。

（１）事業仕分け

平成26年度に示された厳しい財政見直しへの対応として進めた行財政改革の一環で、当市における事務事業について有識者、市民判定人が、評価判定を行う住民参加型の事業仕分けが平成27年度から実施された。

平成29年1月に実施した第2回事業仕分けでは、市民に最も身近な集会・貸館機能を持つ公民館やコミュニティセンター・ふれあいシニア館・老人憩いの家等について、今後の施設のあり方や集約等の可能性などについて議論された。

公民館の施設の総量・配置について、統廃合を含む見直しとする市民判定人が12人中8人であった。施設の有効活用については、利用率の拡大が7人、他用途への転用が5人、民間の活用が4人、施設の実施事業の見直しが3人と何らかの見直しが必要という意見が多数を占めていた。施設の管理についても、民間への委託が4人、料金の見直し4人、地域への施設の移管3人、契約の見直し3人と見直しが必要という意見が多数を占めていた。

現状維持の意見としては、富津公民館は中核施設として担保すべき、中央公民館が中心となった場合、車で行きづらい、市民会館は天羽地区の拠点として残すべきといった意見が寄せられた。

(2) 富津市人口ビジョン

富津市人口ビジョンは、本格的な人口減少局面に入った本市人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する基本認識を市民と共有し、目指すべき将来の方向を示すため策定するもので、各種統計データや市民アンケートによる意識調査の結果等を用いて現状分析を行い、市民が参加する会議での議論も参考に策定したものである。

富津市の人口は、1985 年の 56,777 人をピークとして減少に転じている。国立社会保障・人口問題研究所の推計では、今から 20 年後の 2040 年には 30,769 人となることが示されている。

富津市では「富津市人口ビジョン 2040」を策定し、人口減少に歯止めをかけるため、「希望出生率（1.83）をかなえること」、「若年層の転出抑制」、「ファミリー層の転入（5年で300人）を実現することで、人口減少を抑制し、2040年の目標人口を34,000人としている。

(3) 富津市経営改革プラン

「富津市経営改革プラン」は、限られた財源を選択と集中により、真に必要なサービスへと重点化し、最小の経費で最大の効果を上げるという行政運営の基本にたち、経営資源である「ヒト（職員）」、「モノ（事務事業・公共施設）」、「カネ（経費）」を根底から見直すことにより、身の丈に合った行政運営に転換し、将来にわたり「持続可能な行政経営」を実現するためのプランである。

(4) 富津市公共施設等総合管理計画

国において急速な公共施設等の老朽化への対応として決定された「インフラ長寿命化基本計画」（平成 25 年 11 月策定）に基づき、公共施設等の維持管理・更新等を着実に推進するための取り組み方策を明らかにする「行動計画」の策定が、地方公共団体に求められた。

本市では、「富津市公共施設等総合管理計画」を策定し、保有する公共施設はもちろんのこと、道路・橋りょう等といったインフラの状況、更新費用の見込みと基本的な方向性を明らかにした。

(5) 富津市公共施設再配置推進計画

富津市公共施設等総合管理計画においては、公共施設・インフラごとに再配置の検討を行い、更新や保全に関する考え方を明確にした個別施設計画を策定することとしていたが、公共施設の再配置については、保有総量の適正化のため、施設の種別にとらわれず、市の公共施設全体を見て、検討を行う必要があった。

このため、市全体の公共施設の再配置の方針を、全庁横断的な視点で定めるものとして、富津市公共施設再配置推進計画を策定した。

本計画では、公共施設再配置の基本方針として、①地域の実情を踏まえた再配置、②行政サービスの見直し、③将来を見据えた規模適正化、④維持管理コストの縮減・財源の確保を掲げている。

また、公共施設再配置の方針として、まず、施設ごとにサービスを提供する範囲であ

る「圏域」を設定することで施設配置の適正を図ることとしており、公民館3館は、複数の地域の市民が利用することが想定される広域的施設とされている。また、もう一つの方針として、地域コミュニティ施設の再編を掲げており、各地区又は各旧町地区に一つの地域コミュニティ施設を配置すること、地域コミュニティ施設の機能の他施設への移転や複合化も検討するとしている。

この「富津市公民館のあり方」では、人口減少及び財源不足という現実を踏まえて、これらの基本方針と手法によって、富津市の公民館をどのように再配置していくかということについて、検討していく。



2 公民館の現状

公民館は、社会教育法で「市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする」と規定されており、市民が学び・集う場である。地域の生活課題、芸術・文化など地域の人たちが学ぶための施設であり、自主的な学びのための部屋を貸し出し、学習機会を提供するため主催学級・講座を実施している。

(1) 公民館の概要

公民館は、市民にとってもっとも身近な社会教育施設として、地域住民の学習、文化、スポーツ活動の場として活用され、文化協会や婦人会をはじめとする社会教育関係団体や公民館登録サークルのほか、自治会や地区社会福祉協議会といった地域の様々な団体に利用されている。また、学級・講座等各種の主催事業を実施するとともに、多様な学習機会の提供を行っている。

富津市においては、中央公民館、富津公民館、市民会館及び峰上地区公民館が設置されている。

また、峰上地区公民館を除く3館は、災害時の避難所に指定されており、各地区における重要な避難拠点として、災害時にいち早く避難民を受け入れる体制をとっている。

公民館には、施設管理及び社会教育事業推進のために、館長（平成27年度から3館で一人の館長としている。）以下社会教育主事、社会教育指導員をはじめとした職員を配置している。

(2) 公民館の利用状況

公民館の利用者数は、過去10年間の推移を見てみると、平成24年度の133,819人をピークとして減少傾向にある。利用件数は平成26年度の5,001件をピークとしてやはり減少傾向にある。利用件数の3割減に対して、利用者数は4割5分減っており、10年間の間に人口が5千人強減少していることを考慮してもなお、利用者の減少が大きい状況である。

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
利用件数	4,681	4,881	4,993	4,826	5,001	4,539	4,546	4,355	4,404	3,556
利用者数	122,095	130,130	133,819	128,335	118,176	100,049	115,012	102,106	96,475	74,484
常住人口	48,109	47,949	47,470	46,967	46,419	45,879	45,448	44,928	44,330	43,754

※平成30年度は、市民会館敷地内旧第二庁舎解体工事の影響。

※令和元年度は、台風15号・19号による災害被害。年度末の新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響

(3) 公民館の施設概要

公民館各館には、学習の場として多目的に利用できる会議室・和室や、特定用途に利用する調理実習室等を配置している。

また、中央公民館には郷土資料室、富津公民館にはふるさと展示室といった、郷土の

歴史資料を展示する部屋を有する。

さらに、各館に図書室を設置し、図書室には、12,000冊～15,000冊の蔵書があり、図書閲覧スペースを有している。

中央公民館と富津公民館のホールは、固定席であり、特定用途の利用となる。中央公民館の座席数703席、富津公民館の座席数896席である。市民会館のホールは、移動観覧席であり、座席部分を収納すると多目的ホールとしての利用が可能である。座席数502席である。

ホールには、各施設とも、舞台が設置されており、音響設備ならびに照明設備、幕・吊物設備が装備されている。

次に、各施設の稼働状況（平成30年度）を下表のとおりである。

中央公民館は、学校適応指導教室を実施している第三会議室を除くと、収容人数の多い多目的室の利用が比較的多く、ホールと調理実習室の利用が非常に低いことがわかる。

富津公民館は、各種団体の総会や研修会を開催する機会の多いホールや収容人数の多い多目的室の利用が比較的多いことがわかる。

市民会館は、可動椅子を収納すると運動系のサークルも使用できるホールや収容人数の多い研修室の利用が比較的多く、和室の利用が非常に低いことがわかる。

峰上地区公民館は、主に和室が利用されており、講堂や講義室の利用率が低いことがわかる。

全体的な傾向として、収容人数の多い部屋の利用率が高く、特定用途に利用される調理室等の利用率が低い。また、ホールについては、富津公民館は市主催の行事や各種団体の総会などが開催される機会が多いことから中央公民館と比較して利用率が高い。市民会館のホールは、多目的に利用できることから、特定利用の中央公民館第三会議室を除くと、すべての施設中最も多く利用されている。

中央公民館	第三会議室 47.50	多目的室 31.46	第一会議室 28.81	第二会議室 27.29	憩い室 26.52	和室 23.39	ホール 12.49	調理実習室 11.99
富津公民館	ホール 28.2	多目的室 27.71	会議室 26.71	和室 17.44	調理室 15.34	団体室 11.89	娯楽室 7.07	
市民会館	ホール 36.36	研修室 34.14	音楽室 23.19	第二会議室 22.60	控室 14.01	調理実習室 10.80	楽屋 10.40	和室 4.68
峰上地区公民館	和室 11.06	講堂 5.79	講義室 0.33					

(単位：%)

※各施設ともに名称と用途が異なることから、利用率が高い順に列記している。

※利用率は、貸し出せる時間に対する利用時間で換算している。利用率は例えば午前中の貸し出せる時間3時間で30分の利用の場合16.67%となる。低いように見えるが、他市のような午前・午後・夜間といったコマ数で換算すると100%となることから、他市の事例との比較には注意が必要となる。

(4) 市民アンケートからみた公民館

富津市の公共施設再配置に関するアンケート調査結果報告書【令和元年6月実施】から公共施設に対する市民の考えが見て取れる。

公共施設の今後のあり方に対する方策としては、「適切な市民サービスを確保するために、公共施設を再配置して、数や規模を減らすべき」という回答が79.6%と約8割の市民が減らすべきと考えている。

次に、公民館に関する「利用頻度」を抜粋したものが別紙グラフ（P14～17）である。

中央公民館は、「ほとんど利用しない」が全年代を通して高く、逆に「利用したことがない」が3割前後を占めている。

富津公民館は、「ほとんど利用しない」が全年代を通して高く、さらに「利用したことがない」、「施設を知らない」は、中央公民館・市民会館に比べて低いことから、他館に比べて市民に認知されていることがわかる。

市民会館も、中央公民館同様「ほとんど利用しない」が全年代を通して高く、中央公民館と同じく「利用したことがない」が3割を占めている。

峰上地区公民館は、「施設を知らない」が80歳代を除く全年代で4割～5割と高く、市民に認知されていないことがわかる。

居住地区別では、中央公民館・富津公民館・市民会館では年代別と同じような傾向であるが、峰上地区公民館においては、峰上地区以外、特に富津・大佐和地区では「施設を知らない」が4割以上を占めている。また峰上地区自体でも、「ほとんど利用しない」が5割であり、施設は知られているものの、ほとんど利用されていない実態が明らかになっている。

以上、公民館の利用状況をまとめると、峰上地区公民館を除く3館は9割の市民に認知されているが、利用しているのは、市民の1割から2割前後にとどまっているというのが現状である。



学級・講座風景（スマホ教室）



学級・講座風景（おはなしライブ）

3 公民館の課題

これまで見てきた現状から、公民館には以下のような課題があげられる。

(1) 共通の課題

- ・市民の学び・集う場として、誰でも、いつでも、自由に利用できる施設

「富津市の公共施設に関するアンケート調査結果報告書【平成 27 年 11 月実施】」では、「利用しない理由」の設問に対して、「施設の存在やサービス内容を知らない」が 2 割、「施設の存在は知っているが利用する必要がない」が 7 割強となっており、いかに魅力ある事業を展開していくか、いかに居心地のよい場になるかが課題である。

- ・冷暖房設備や音響・照明設備の適正に管理されている施設

地球温暖化の影響からか、真夏には体温を超える真夏日が続き、真冬には積雪が見られるなど、寒暖の差が激しくなっている。快適な学習環境を提供するためにも冷暖房設備の適切な維持管理は必須となっている。また、ホールでの音響・照明設備についても適正に管理しなければ、様々な学習機会に応えることができない状態である。

冷暖房機器や音響・照明機器の更新をはじめ、施設の改修が必要となっている。また、ホールの音響や照明機器の操作は特殊技能が必要であり、その継承に困難を要している。

- ・障がい者や高齢者をはじめとした幅広い世代が利用しやすい施設

市内各施設に共通することであるが、バリアフリーに十分対応できていない施設が多い。公民館も例外ではなく、車イス利用の方や高齢者がスムーズに 2 階に移動できる機能や視覚障害や聴覚障害あるいは外国人といった方への配慮がない点が大きな課題である。

- ・情報化の進展に配慮し市民の様々な要求に応えられる施設

市政情報をいち早く周知し、来館者が情報を検索できるような Free Wi-Fi の整備や SNS の活用が求められている。市民が気軽に利用できる情報端末の設置や情報伝達機能を装備する必要がある。

- ・環境に配慮した施設

公民館の設備は、エネルギー消費が多い照明器具など、省エネルギー化が図られていない。LED 照明への切り替えや自然エネルギーの活用等、環境への配慮が求められている。

- ・災害時の避難所などに対応できる施設

昨今、増加傾向にある大型台風の来襲や地震等の災害にいち早く避難所として対応するとともに、避難所機能を充足させる設備等を有する施設であることが求められている。

(2) 中央公民館の課題

耐用年数が差し迫っており、老朽化が激しい施設である。

現在の建設場所が国指定史跡弁天山古墳の周溝に一部かかっているため、再建築等を

検討する際は、十分に配慮しなければならない。

(3) 富津公民館の課題

集中冷暖房のため、冷暖房機器の大規模更新が必要である。

現所在地は市街地から離れており、公共交通機関を利用するか自家用車を利用しないと来館できない場所である。大ホールの定員が1,000人（立ち見含む）となっているが、駐車場がテニスコート利用者との共用であり、200台分程度であり、大きな行事のときには、他施設の駐車場を利用している。

(4) 市民会館の課題

比較的新しい館であるが、機器の更新や施設の改修は必要である。

隣接の旧第二庁舎を解体したことによって駐車スペースは広がったが、大きな行事では混雑している。国道に隣接しているが、国道より低い位置に建物があるためにわかりづらいとの指摘がある。

敷地がすべて借地であり、年間約670万円の借地料を払っている。

(5) 峰上地区公民館の課題

建設から57年経過しており、木造建築の耐用年数をはるかに超え、老朽化が激しい。

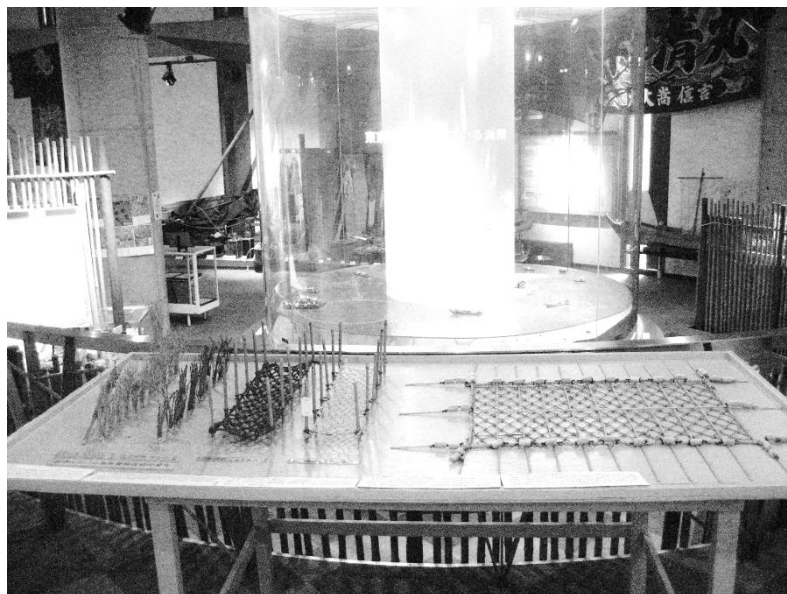
利用するサークルも令和2年度は皆無となり、現在は有料団体が使用しているのみである。

「公共施設再配置計画」には、令和3年度をもって廃止の方針が示されている。

(6) 富津埋立記念館の課題

富津沖の埋立を記念し、埋立及び海浜に栄えた漁業関係資料を展示しているが、利用者数が低迷している。

特定目的の記念館であるため、大規模な展示の変更は難しい。



富津埋立記念館展示風景

4 公民館のあり方

今後、人生 100 年時代の到来や社会の大きな変化に対応するため、個人の人生の充実はもちろんのこと、社会の持続的な発展のため「市民一人ひとりが生涯を通して、いつでも、どこでも、誰でも楽しく学ぶことができ、その成果が生かせるような生涯学習社会の実現を目指す」ことが求められている。

公民館は、主催学級・講座の実施やサークル活動の支援だけではなく、市民の学習に関する資料の整理や提供、学習に関する相談など、市民が公平・平等に利用することができる施設であり、社会教育主事や社会教育指導員をはじめとした職員を配置し市民の様々な学習を支援している。このような点から、単なる部屋の貸し出しを行うコミュニティセンターや営利目的で設立されているカルチャーセンターとは大きく異なる。

公民館等の社会教育施設には、地域活性化やまちづくりの拠点、あるいは防災拠点としての役割が期待され、本来の設置目的である地域の課題解決に向けた学習と活動の拠点としての機能をさらに強化することが求められてきている。

公民館の役割を今一度見つめ直すとともに【現 状】と【課 題】、公民館運営審議会委員・社会教育委員の意見を踏まえ、今後の公民館のあり方については、以下のように集約することができる。

公民館のあり方

- 3 地区に 1 館配置を継続する
- 大規模改修または改築時には機能の複合化、面積縮小する
 - ・ 3 館については、今後、個別計画に基づき対応する
 - ・ ホールは 1 カ所に集約し、他 2 館は多機能集会室対応とする
- 峰上地区公民館は廃止する
- 埋立記念館は当面維持する
 - ・ 今後の活用について検討する

・ 設置数及び設置箇所

地域住民の学びの拠点として、本来であれば、日常生活圏である歩いて行ける距離、小学校区ごとに公民館を設置することが理想であるが、小・中学校の再配置も進む中、小規模な公民館を今後新たに設置していくことは現実的ではない。逆に 1 館に集約すべきとの意見もあるが、それは、後述する通り、現在の 3 館ともに大・中規模のホールを有することから、文化会館的な施設について言及されたものである。

また、富津市は市域が広いことから、市民活動の拠点となる公民館は、少なくとも中学校区ごと、すなわち現状通り各地区ごとに設置することが望ましい。

設置場所については、既存施設との複合化や閉校の利活用も含め、地域住民にとって利用しやすい場所を選定する。

・機能

今後求められる公民館の機能としては、以下のことを考慮することが必要である。

市民の学び・集う場として、誰でも、いつでも、自由に利用できる機能

冷暖房設備や音響・照明設備の適正に管理しやすい機能

障害を持つ人や高齢者にとっても利用しやすい機能

情報化の進展に配慮し市民の様々な要求に応えられる機能

環境に配慮した機能

災害時の避難所などに対応できる機能

以上の点を考慮しながら、改築する際には、保有面積を縮小し、管理に要する経費や光熱水費を削減するなど、現状に促した利用しやすい機能を有する施設とする。

また、再配置推進計画における公共施設再配置の方針では、地域コミュニティ施設を各旧町の3地区に少なくとも一つ配置することとなっていることを踏まえ、3地区に配置を継続する公民館が地域コミュニティ施設の機能移転や複合化の受け皿となることについても検討していく。

・社会教育関連施設の機能の集約化

各公民館については、今後整備する際に、社会教育関連施設の複数の機能を併設することも検討する。富津埋立記念館は当面維持するが、富津公民館への機能移転が望ましい。

公民館が図書館機能、博物館機能を併せ持つことにより、施設の充実を図るとともに広く市民の「学ぶ」・「学べる」欲求に寄与することができる。またそれらを活用した魅力的な公民館事業の実施は、公共施設活用の指標とされる利用率向上にもつながる。

・ホール

市民会館（ホール）のように、多くの集客を想定した大規模な施設やホールについては、人口に見合った規模での集約が必要である。

ホール機能については、事業仕分けでも、仕分け人・市民判定人双方から、700人規模のホールを複数有する市は他に無く、1カ所に集約するなどの「要改善」と指摘されている。

公民館運営審議会委員の意見として、存続の強い希望があること、各館とも一定数の利用があることを踏まえ、ホールについては、駐車場の確保や地域人口から富津公民館に設置することが望ましい。

ホールの大きさについては、人口規模に見合った席数（人口の1%程度）とする。

他の2館については、ホールは設置せず、多機能に利用できる多目的集会室の設置が望ましい。

以上の点を踏まえながら、ハード面の充実はもちろんのこと、ソフト面の充実を図り、市民にとっての学び・集う場である「公民館」の本来の役割を引き続き担っていく。

資 料 編

【法的位置づけ】

日本国憲法（昭和 21 年 11 月 3 日交付）

第 23 条 学問の自由は、これを保障する。

第 26 条 すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

教育基本法（平成 18 年 12 月 22 日法律 120 号）

第 1 条（教育の目的）

教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

第 3 条（生涯学習の理念）

国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

第 12 条（社会教育）

個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって奨励されなければならない。

2 国及び地方公共団体は、図書館、博物館、公民館その他の社会教育施設の設置、学校の施設の利用、学習の機会及び情報の提供その他の適当な方法によって社会教育の振興に努めなければならない。

社会教育法（昭和 24 年 6 月 10 日法律第 207 号）

第 5 条（市町村の教育委員会の事務）

市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会は、社会教育に関し、当該地方の必要に応じ、予算の範囲内において、次の事務を行う。

1・2（略）

3 公民館の設置及び管理に関すること。

4～19（略）

第 20 条（目的）

公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

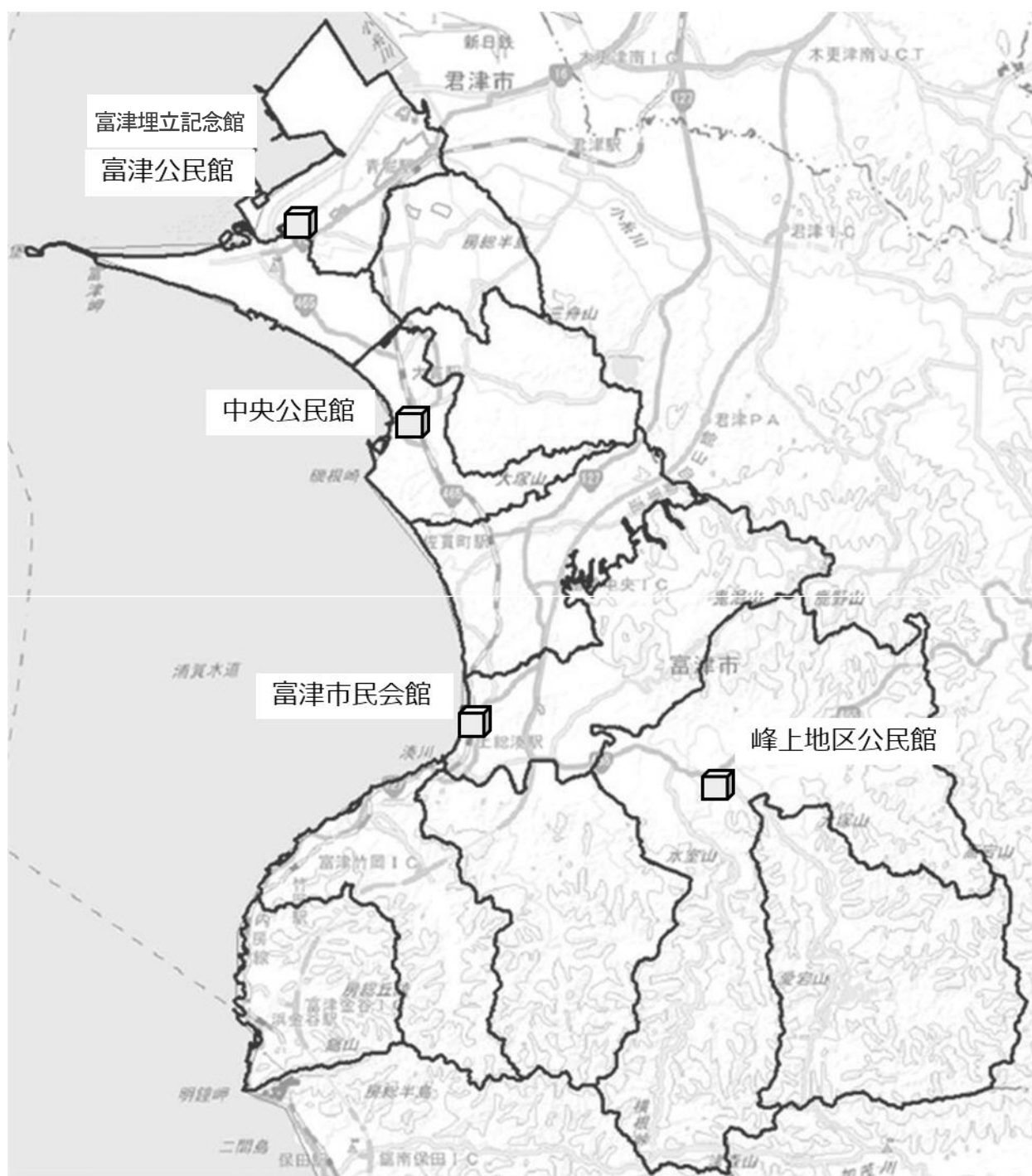
第 21 条（公民館の設置者）

公民館は、市町村が設置する。

2（略）

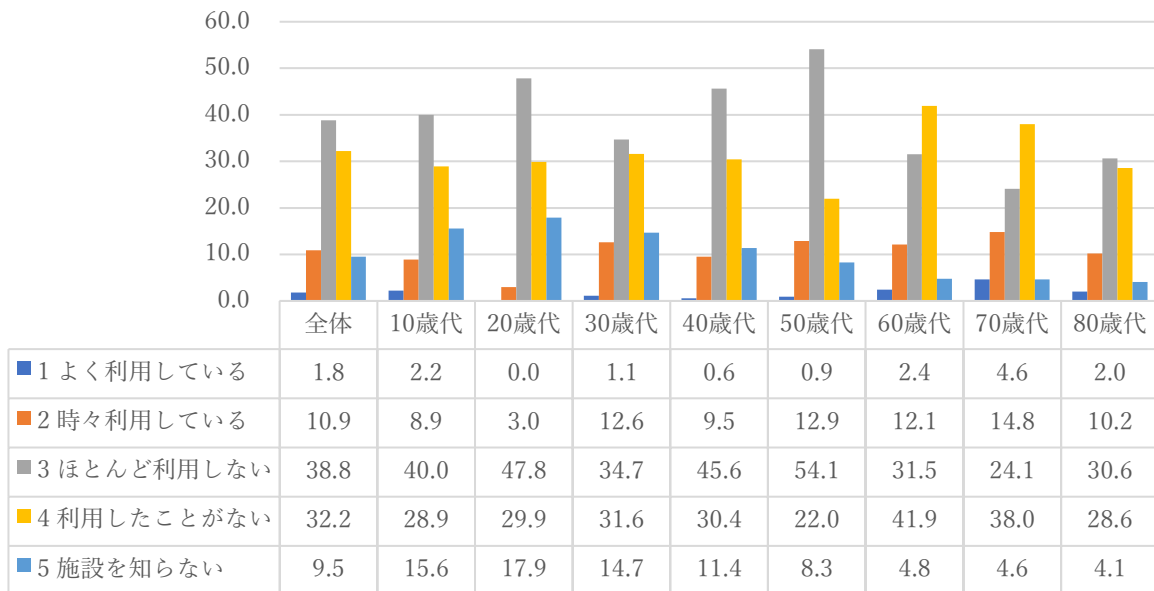
3 公民館の事業の運営上必要があるときは、公民館に分館を設けることができる。

【公民館・市民会館位置図】

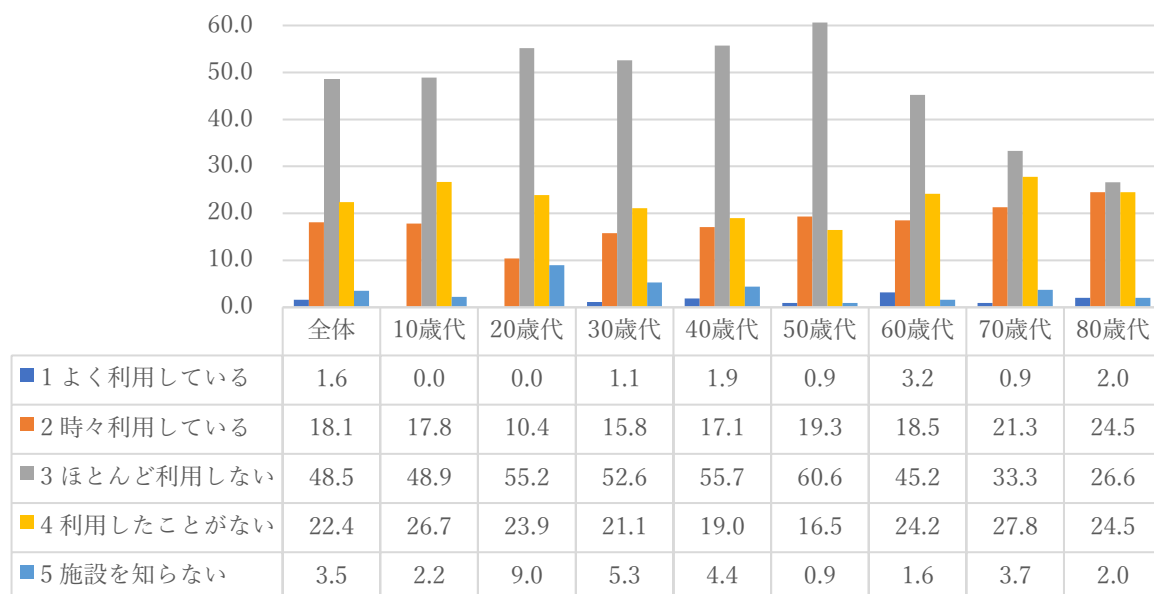


【市民アンケート結果】

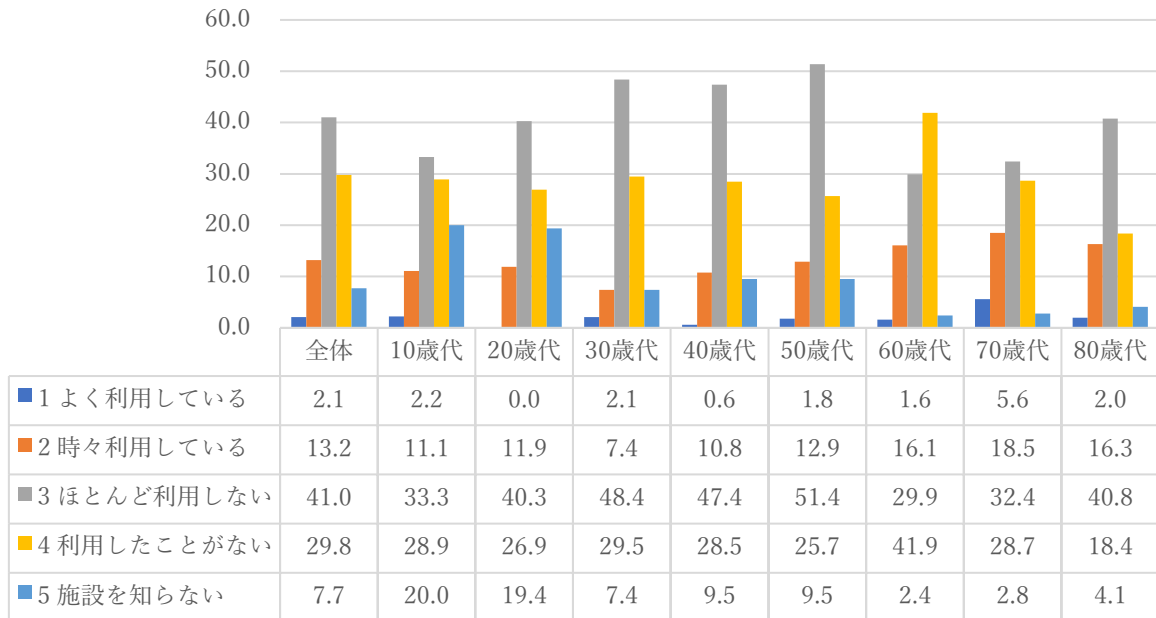
どのくらい利用していますか 中央公民館（年代別）



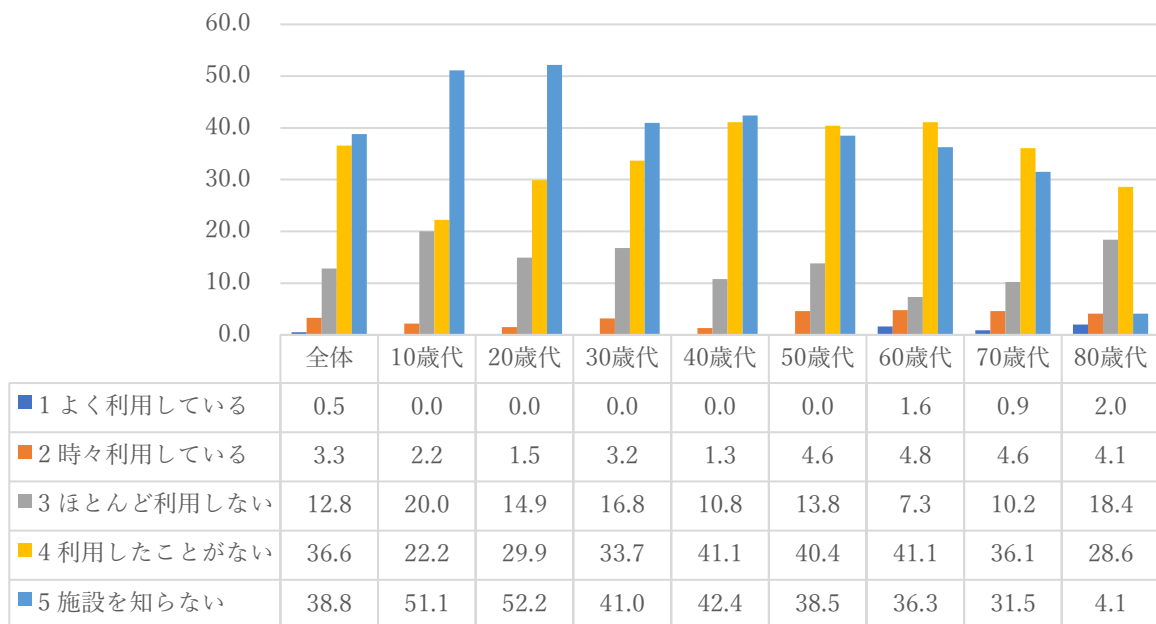
どのくらい利用していますか 富津公民館（年代別）



どのくらい利用していますか
市民会館（年代別）



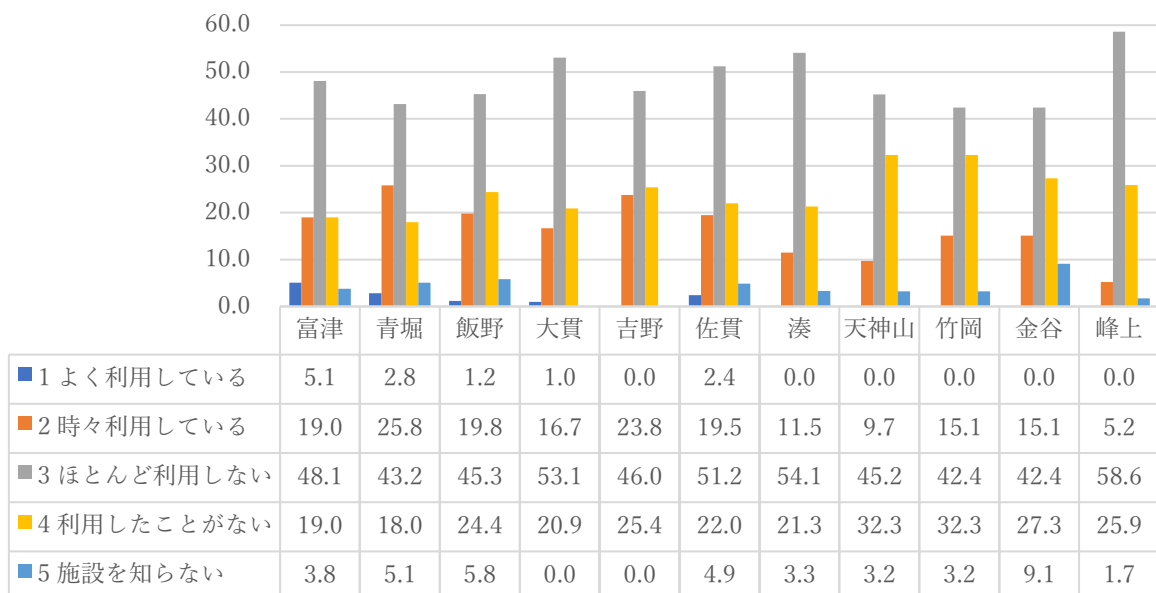
どのくらい利用していますか
峰上地区公民館（年代別）



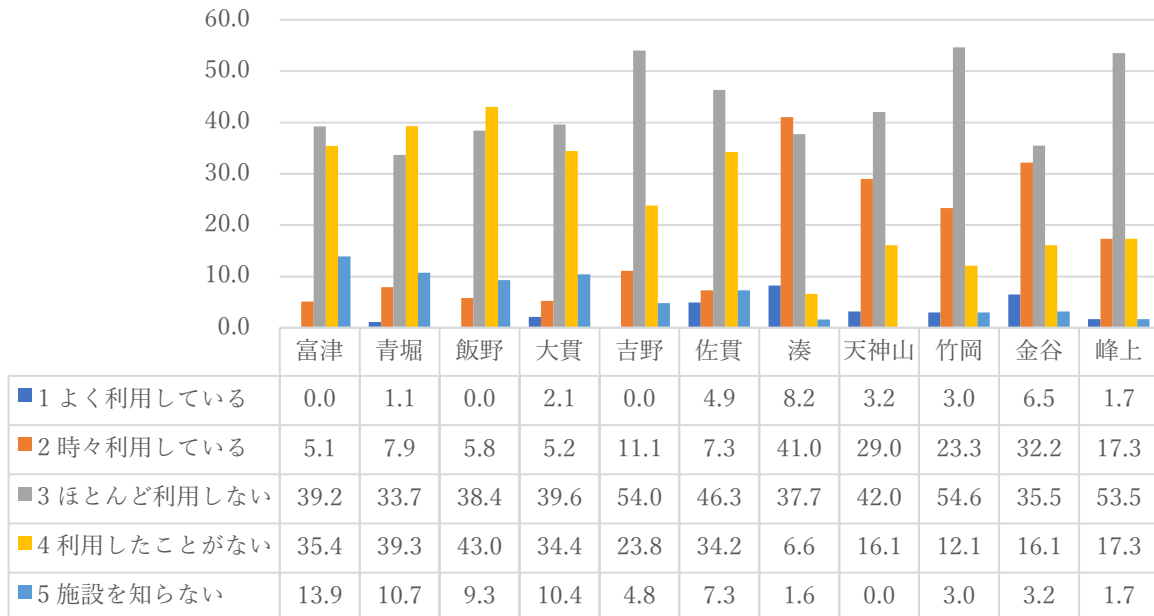
どのくらい利用していますか
中央公民館（居住地区別）



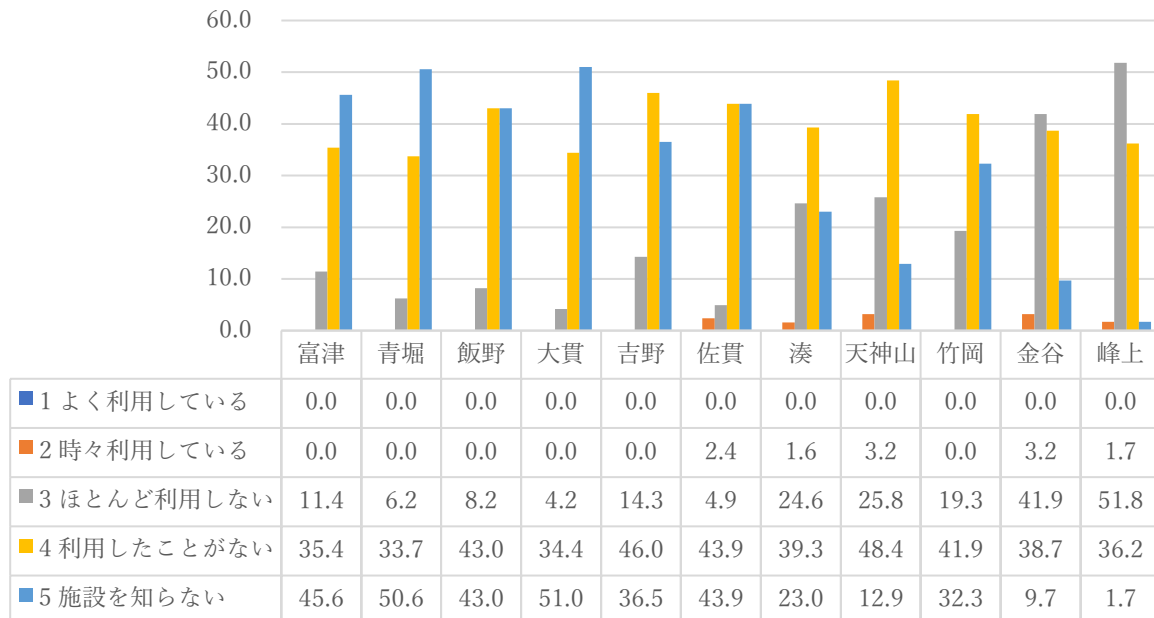
どのくらい利用していますか
富津公民館（居住地区別）




どのくらい利用していますか
市民会館（居住地区別）



どのくらい利用していますか
峰上地区公民館（居住地区別）



【施設カルテ】

施設名	中央公民館	
財産区分	行政財産	
大分類	市民文化系施設	
中分類	文化施設	
所管部門	教育部公民館	
根拠条例等	富津市公民館及び市民会館の設置及び管理に関する条例	

1 土地データ

所在地	小久保3014	登記地目	宅地	総面積	8,782.38 m ²
所有面積	8,177.57 m ²	借地面積	604.81 m ²	借地料	103,387 円/年

2 建物データ（複数棟の場合、建築・取得年、構造、階数は主な建物のデータを記載）

複合・併設施設	大貫連絡所					建築・取得年	昭和47年	<div><input type="radio"/>建設 <input type="radio"/>取得</div>
構 造	鉄筋コンクリート造		総延床面積	2,203.13 m ²		建設・取得額	192,630,000 円	
所有区分	<div><input type="radio"/> 自己所有</div>	<div><input type="radio"/> 借用</div>	借用元	—		借用金額	— 円/年	
補助金有無	<div><input type="radio"/> 有</div>	<div><input type="radio"/> 無</div>	階数	2階建		駐車台数	50 台	
耐震改修	耐震診断済		避難所指定	<div><input type="radio"/></div>		A E D	<div><input type="radio"/></div>	
バリアフリー化	身障者用トイレ・入口までの車いす用スロープ・階段手すり							

3 基本データ

設置目的		社会教育の振興及び市民の生活文化の向上と福祉の増進を図るため設置する。																				
実施事業		中央公民館管理運営費、中央公民館学級・講座関係費、富津市民文化祭																				
主な利用者		<input type="radio"/> 官公庁利用	<input type="radio"/> 主催事業			<input type="radio"/> 登録団体			(団体数：46)													
		<input type="radio"/> 市民	<input type="radio"/> 市外住民			<input type="radio"/> 市内一般企業、団体																
		<input type="radio"/> 市外一般企業、団体						その他 ()														
利用の制限																						
開館日数		292 日/年			休館日		毎週月曜日(ただし月曜が祝日の場合はその翌日)、国民の祝日、年末年始(12/28～1/4)															
開館時間		午前9時から午後5時まで。ただし火・金曜のみ午後9時まで。																				
管理体制		<input type="radio"/> 直接管理	<input type="radio"/> 一部委託						指定管理					住民等の自主管理								
		委託先又は指定管理者：株式会社 佐生																				
		委託内容・金額・事業者選定方法																				
		館内の清掃及び夜間利用時の管理(2,280,960円 指名競争入札) ※その他は特記事項欄																				
施設の概要	名称	中央公民館				名称					名称											
	床面積	2,203.13	部屋数	13	床面積				部屋数			床面積			部屋数							
	名称					名称					名称											
	床面積				部屋数			床面積				部屋数			床面積				部屋数			
	名称					名称					名称											
	床面積				部屋数			床面積				部屋数			床面積				部屋数			
	名称					名称					名称											
	床面積				部屋数			床面積				部屋数			床面積				部屋数			
	名称					名称					名称											
床面積				部屋数			床面積				部屋数			棟数		1棟						
ハード (施設維持管理) ソフト (実施事業) にかか る人員		正規職員			臨時職員等			委託業者			指定管理者			住民等の自主管理			その他			合計		
	ハード	1.0人			0.7人			人			人			人			人			1.7人		
	ソフト	1.4人			2.3人			人			人			人			人			3.7人		
	合計	2.4人			3人			0人			0人			0人			0人			5.4人		

4 コストデータ 単位(千円)

収入	ハード	内訳	H30	H29	H28	H27
		利用料等	160	111	203	170
		国・県支出金	0	0	0	0
		その他	62	54	71	84
		小計	222	165	274	254
	ソフト事業	0	0	0	0	
	収入合計(A)	222	165	274	254	

支出	ハード	内訳	H30	H29	H28	H27
		光熱水費	2,838	2,716	3,667	2,571
		委託料	5,031	4,556	4,788	4,559
		修繕料	894	1,031	500	796
		賃借料	482	234	177	175
	その他	4,788	1,511	2,835	1,760	
	小計	14,033	10,048	11,967	9,861	
ソフト事業	1,386	1,363	1,413	1,417		
人件費	28,835	26,250	27,379	24,574		
減価償却費		13,291	13,291	13,291		
支出合計(B)	44,254	50,952	54,050	49,143		
収支(A)-(B)	▲ 44,032	▲ 50,787	▲ 53,776	▲ 48,889		
実収支(A)-((B)-人-減)	▲ 15,197	▲ 11,246	▲ 13,106	▲ 11,024		
その他内訳(H30) 需用費721,798円、役務費318,714円、工事請負費3,747,600円						

コスト計算	利用者一人あたり
	1,924 円／人
	市民一人あたり
	1,003 円／人
	延床面積 1㎡あたり
	20,087 円／㎡

改修等	実施年度・概要・金額	平成30年度	中央公民館排気筒改修工事	3,747,600円
		平成28年度	中央公民館高圧負荷開閉器(PAS)設置工事	1,285,200円
		平成25年度	中央公民館非常用照明設備改修工事	2,399,250円

5 利用状況

利用者数等		単位	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		人	23,004		20,834		23,346		23,056		32,642	
利用状況（平成30年度）	各部屋別稼働率	名称	多目的室					平日	19.20	土日祝	10.79	%
		午前	12.20	%	午後	17.20	%	夜間	2.06	全体	31.46	%
		名称	第一会議室					平日	17.90	土日祝	9.13	%
		午前	11.58	%	午後	14.77	%	夜間	2.46	全体	28.81	%
		名称	第二会議室					平日	17.75	土日祝	8.13	%
		午前	7.94	%	午後	13.29	%	夜間	6.07	全体	27.29	%
		名称	第三会議室					平日	38.51	土日祝	5.27	%
		午前	19.34	%	午後	27.96	%	夜間	0.20	全体	47.50	%
		名称	ホール（定員703名）					平日	6.51	土日祝	5.52	%
		午前	5.60	%	午後	4.04	%	夜間	2.85	全体	12.49	%
		名称	和室					平日	16.30	土日祝	5.31	%
		午前	9.48	%	午後	12.60	%	夜間	1.32	全体	23.39	%
		名称	調理室					平日	5.65	土日祝	6.01	%
		午前	5.67	%	午後	4.72	%	夜間	1.60	全体	11.99	%
	名称	憩い室					平日	14.04	土日祝	11.04	%	
	午前	4.05	%	午後	15.20	%	夜間	7.27	全体	26.52	%	
	その他部屋情報	図書室			1	室	中央公民館事務室				1	室
		閲覧室			1	室	郷土資料室				1	室
		印刷室			1	室						

6 特記事項

その他特記事項等	管理業務委託料...2,280,960円	警備業務委託料...298,080円	清掃業務委託料...240,840円
	自家用電気工作物保守管理業務委託料...270,864円 社会教育振興施設消防設備等保守点検業務委託料...345,600円 冷暖房空調機器保守点検業務委託料...213,840円 浄化槽保守点検業務委託料...291,600円 舞台機構及び舞台照明機器保守点検等委託料...329,400円 社会教育振興施設建築物定期調査報告業務委託料...306,000円 中央公民館煙突粉塵等飛散状況調査業務委託料...157,680円	ボイラー設備保守点検業務委託料...140,400円	受水高架水槽清掃業務委託料...68,040円

施設名	富津公民館	
財産区分	行政財産	
大分類	市民文化系施設	
中分類	文化施設	
所管部門	教育部公民館	
根拠条例等	社会教育法	

1 土地データ

所在地	新井932-34	登記地目	雑種地	総面積	14,396.00 m ²
所有面積	14,396.00 m ²	借地面積	— m ²	借地料	— 円/年

2 建物データ（複数棟の場合、建築・取得年、構造、階数は主な建物のデータを記載）

複合・併設施設	—			建築・取得年	昭和58年	<input type="radio"/> 建設 取得
構 造	鉄筋コンクリート造	総延床面積	3,034.00 m ²	建設・取得額	1,275,780,000 円	
所有区分	<input type="radio"/> 自己所有	借用	借用元	—	借用金額	— 円/年
補助金有無	<input type="radio"/> 有	無	階数	2階建	駐車台数	221 台
耐震改修	耐震対応	避難所指定	<input type="radio"/>	A E D		<input type="radio"/>
バリアフリー化	身障者用トイレ・入口までの車いす用スロープ・自動ドア・階段手すり					

3 基本データ

設置目的		社会教育の振興及び市民の生活文化と福祉の増進を図るため。												
実施事業		公民館管理運営・講座・学級関係事業・成人式事業												
主な利用者		<input type="radio"/> 官公庁利用		<input type="radio"/> 主催事業		<input type="radio"/> 登録団体		(団体数：28)						
		<input type="radio"/> 市民		<input type="radio"/> 市外住民		<input type="radio"/> 市内一般企業、団体								
		<input type="radio"/> 市外一般企業、団体				その他		()						
利用の制限														
開館日数		292 日/年		休館日		毎週月曜日、但し月曜日が祝日の場合その翌日、国民の祝日、年末年始12/28～1/4日								
開館時間		午前9時から午後5時まで。ただし木・金曜のみ午後9時まで。												
管理体制		<input type="radio"/> 直接管理		<input type="radio"/> 一部委託				指定管理				住民等の自主管理		
		委託先又は指定管理者：株式会社 アルポビルメンテナンス												
		委託内容・金額・事業者選定方法												
		日常清掃及び夜間管理業務 2,851,200円 指名競争入札 ※その他は特記事項欄												
施設の概要	名称	富津公民館			名称				名称					
	床面積	3,034.00	部屋数	12	床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数			
	名称				名称				名称					
	床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数			
	名称				名称				名称					
	床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数			
	名称				名称				名称					
	床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数			
	名称				名称				棟数	1棟				
床面積	m ²	部屋数		床面積	m ²	部屋数								
ハード (施設維持 管理) ソフト (実施事業) にかか る人員		正規職員		臨時職員等		委託業者		指定管理者		住民等の 自主管理		その他	合計	
	ハード	0.8	人	0.8	人	人	人	人	人	人	人	1.6	人	
	ソフト	1.1	人	0.9	人	人	人	人	人	人	人	2	人	
	合計	1.9	人	1.7	人	0	人	0	人	0	人	0	人	3.6

4 コストデータ 単位（千円）

収入	ハード	内訳	H30	H29	H28	H27
		利用料等	626	618	827	548
		国・県支出金	0	0	0	0
		その他	72	77	93	79
		小計	698	695	920	627
	ソフト事業	0	0	0	0	
	収入合計(A)	698	695	920	627	

コスト計算	利用者一人あたり			
	1,106 円／人			
	市民一人あたり			
	1,224 円／人			
	延床面積 1㎡あたり			
	17,801 円／㎡			

支出	ハード	内訳	H30	H29	H28	H27
		光熱水費	4,072	3,754	5,054	3,671
		委託料	9,636	7,791	9,202	7,077
		修繕料	2,094	2,687	743	1,368
		賃借料	320	353	56	56
	その他	2,255	70,261	2,683	2,765	
	小計	18,377	84,846	17,738	14,937	
	ソフト事業	1,167	1,179	1,155	1,100	
	人件費	18,073	17,971	16,539	14,661	
	減価償却費	16,390	16,390	36,488	36,488	
支出合計(B)	54,007	120,386	71,920	67,186		
収支(A)-(B)		▲ 53,309	▲ 119,691	▲ 71,000	▲ 66,559	
実収支(A)-((B)-人-減)		▲ 18,846	▲ 85,330	▲ 17,973	▲ 15,410	
その他内訳(H30)						
需要費 1,844,316円 役務費 370,297円						

改修等	実施年度・概要・金額	平成30年度	駐車場区画線設置修繕	1,080,000円
		平成29年度	吸収式冷温水発生機交換工事	67,845,600円
		平成28年度	吸収式冷温水発生機交換設計業務委託	1,512,000円
		平成27年度	富津公民館トイレ改修工事	972,000円

5 利用状況

利用者数等		単位	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		人	48,832		48,720		54,634		41,567		46,156	
利用状況（平成30年度）	各部屋別稼働率	名称	ホール（定員896名）					平日	13.41	土日祝	14.79	%
		午前	4.34	%	午後	10.00	%	夜間	0.11	全体	28.20	%
		名称	多目的室・視聴覚室					平日	19.80	土日祝	7.91	%
		午前	8.25	%	午後	10.50	%	夜間	2.52	全体	27.71	%
		名称	団体室					平日	5.93	土日祝	5.97	%
		午前	4.04	%	午後	2.35	%	夜間	0.11	全体	11.89	%
		名称	会議室					平日	19.33	土日祝	7.38	%
		午前	9.23	%	午後	7.27	%	夜間	0.00	全体	26.71	%
		名称	娯楽室					平日	4.94	土日祝	2.13	%
		午前	2.35	%	午後	1.93	%	夜間	0.07	全体	7.07	%
		名称	和室					平日	11.91	土日祝	5.52	%
		午前	1.54	%	午後	9.07	%	夜間	0.00	全体	17.44	%
		名称	調理室・講義室					平日	8.03	土日祝	7.31	%
		午前	2.68	%	午後	2.02	%	夜間	0.00	全体	15.34	%
	名称						平日		土日祝		%	
	午前		%	午後		%	夜間		全体		%	
	その他部屋情報	事務室			1	室	展示室				1	室
		相談室			1	室	茶室				1	室
		図書室			1	室						

6 特記事項

その他特記事項等	電源立地促進対策交付金 1,029,100,000円（建設時補助金）	
	起債 吸収式冷温水発生機交換工事 20,800,000円（平成29年度）	
	・日常清掃及び夜間管理業務	2,851,200円
	・清掃業務	489,240円
	・防火対象物点検業務	87,480円
	・給水設備清掃点検業務	345,600円
	・舞台照明吊り物設備保守点検	378,000円
	・消防設備保守点検業務	511,920円
	・自家用電気工作物保守点検業務	296,028円
	・夜間警備業務	293,928円
	・草刈り業務	162,000円
	・特殊建築物定期調査	306,000円
	・音響設備保守点検業務	498,960円
	・空調設備保守点検業務	1,188,000円
		・浄化槽維持管理業務 285,120円

施設名	市民会館
財産区分	行政財産
大分類	市民文化系施設
中分類	文化施設
所管部門	教育部公民館
根拠条例等	富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例



1 土地データ

所在地	湊765-1	登記地目	宅地	総面積	8,059.91 m ²
所有面積	0.00 m ²	借地面積	8,059.91 m ²	借地料	6,717,988 円/年

2 建物データ（複数棟の場合、建築・取得年、構造、階数は主な建物のデータを記載）

複合・併設施設	天羽行政センター・管理課補修第二係			建築・取得年	平成元年	<input type="radio"/> 建設 <input type="radio"/> 取得
構 造	鉄筋コンクリート造	総延床面積	2,338.00 m ²	建設・取得額	1,057,460,000 円	
所有区分	<input type="radio"/> 自己所有 <input type="radio"/> 借用	借用元	—	借用金額	— 円/年	
補助金有無	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	階数	2階建	駐車台数	84 台	
耐震改修	新耐震対応	避難所指定	<input type="radio"/>	AED	<input type="radio"/>	
バリアフリー化	身障者用トイレ・入口までの車いす用スロープ・自動ドア・階段手すり					

3 基本データ

設置目的		社会教育の振興及び市民の生活文化の向上と福祉の増進を図るため													
実施事業		市民会館管理運営費、市民会館学級・講座関係費													
主な利用者		<input type="radio"/> 官公庁利用		<input type="radio"/> 主催事業		<input type="radio"/> 登録団体		(団体数：39)							
		<input type="radio"/> 市民		<input type="radio"/> 市外住民		<input type="radio"/> 市内一般企業、団体									
		<input type="radio"/> 市外一般企業、団体				その他		()							
利用の制限															
開館日数		292 日/年		休館日		毎週月曜日。ただし、月曜日が祝日の場合その翌日。国民の祝日。年末年始（12/28～1/4）									
開館時間		午前9時から午後5時。ただし、火・金曜日のみ午後9時まで。													
管理体制		<input type="radio"/> 直接管理		<input type="radio"/> 一部委託				指定管理				住民等の自主管理			
		委託先又は指定管理者：株式会社佐生													
		委託内容・金額・事業者選定方法													
		館内の清掃及び夜間使用時の管理・施設管理業務・3,369,600円・指名競争入札 ※その他は特記事項欄													
施設の概要	名称	富津市民会館			名称				名称						
	床面積	2,338.56㎡	部屋数	13	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				棟数		1棟				
ハード（施設維持管理）ソフト（実施事業）にかかる人員		正規職員		臨時職員等		委託業者		指定管理者		住民等の自主管理		その他		合計	
	ハード	0.85人		0.7人		0人		0人		0人		0人		1.55人	
	ソフト	1.25人		1.2人		0人		0人		0人		0人		2.45人	
	合計	2.1人		1.9人		0人		0人		0人		0人		4人	

4 コストデータ 単位(千円)

収入	内訳	H30	H29	H28	H27	支出	内訳	H30	H29	H28	H27
	利用料等	929	1,073	1,203	1,125		光熱水費	4,253	4,210	5,173	4,896
	国・県支出金	0	0	0	0		委託料	8,592	8,540	8,618	9,360
	その他	5	6	6	9		修繕料	498	790	1,438	2,323
	小計	934	1,079	1,209	1,134		賃借料	6,985	6,854	6,822	6,836
	ソフト事業	0	0	0	0		その他	8,277	6,220	4,728	2,963
コスト計算	収入合計(A)	934	1,079	1,209	1,134	支出	小計	28,605	26,614	26,779	26,378
							ソフト事業	406	1,457	517	493
							人件費	18,273	19,821	18,819	16,304
							減価償却費		24,247	18,107	18,107
							支出合計(B)	47,284	72,139	64,222	61,282
							収支(A)-(B)	▲ 46,350	▲ 71,060	▲ 63,013	▲ 60,148
改修等	利用者一人あたり					その他内訳(H30)	実収支(A)-(B)-人減	▲ 28,077	▲ 26,992	▲ 26,087	▲ 25,737
	2,135 円/人						需用費7,824,148円、役務費434,460円				
	市民一人あたり										
	1,072 円/人										
	延床面積1㎡あたり										
	20,224 円/㎡										

改修等	実施年度・概要・金額	平成28年度 排水整備工事	1,897,560円
		平成26年度 空調設備真空部品交換修繕	1,652,400円
改修等	概要・金額	浄化槽ブロワ交換修繕	510,840円


5 利用状況

利用者数等		単位	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度		
		人	22,145		29,765		32,578		33,661		36,868		
利用状況 (平成30年度)	各部屋別稼働率	名称	ホール（定員602名）						平日	24.30	土日祝	12.06	%
		午前	13.68	%	午後	19.51	%	夜間	3.17	全体	36.36	%	
		名称	控室						平日	8.70	土日祝	5.31	%
		午前	6.53	%	午後	7.04	%	夜間	0.44	全体	14.01	%	
		名称	調理実習室						平日	8.44	土日祝	2.36	%
		午前	6.67	%	午後	4.09	%	夜間	0.04	全体	10.80	%	
		名称	研修室						平日	26.70	土日祝	7.44	%
		午前	14.93	%	午後	17.48	%	夜間	1.73	全体	34.14	%	
		名称	音楽室						平日	15.74	土日祝	7.45	%
		午前	11.39	%	午後	11.8	%	夜間	0.00	全体	23.19	%	
		名称	和室						平日	1.99	土日祝	2.69	%
		午前	2.25	%	午後	2.43	%	夜間	0.00	全体	4.68	%	
		名称	第2会議室						平日	17.11	土日祝	5.49	%
		午前	9	%	午後	12.79	%	夜間	0.81	全体	22.60	%	
	名称	楽屋						平日	6.68	土日祝	3.72	%	
	午前	6.67	%	午後	3.69	%	夜間	0.04	全体	10.40	%		
	その他 部屋情報	喫茶室（チャーム）			1	室	市民会館事務室			1	室		
		天羽行政センター			1	室	図書室			1	室		
		建設課維持補修第2係			1	室							

6 特記事項

その他特記事項等	電源立地促進対策交付金・・・569,950,000円(建設時補助金)
	管理業務委託料・・・3,369,600円 警備業務委託料・・・257,904円 清掃業務委託料・・・453,600円 自家用電気工作物保守管理業務委託料・・・305,856円 社会教育振興施設消防設備等保守点検業務委託料・・・435,720円 空調設備保守点検業務委託料・・・1,134,000円 自動ドア保守点検業務委託料・・・172,800円 電動式移動観覧席保守点検業務委託料・・・339,120円 音響CCTV設備保守点検業務委託料・・・453,600円 舞台照明設備保守点検業務委託料・・・198,720円 浄化槽維持管理業務委託料・・・293,760円 飲料水設備清掃点検業務委託料・・・209,520円 灯油地下タンク清掃業務委託料・・・81,853円 舞台吊物幕類保守点検等委託料・・・427,680円 防火対象物点検業務委託料・・・92,340円 社会教育振興施設特殊建築物定期調査報告業務委託料・・・306,000円

※旧第二庁舎解体に伴う工事費及び委託費を除いた、経常経費のみ集計している

施設名	峰上地区公民館	
財産区分	行政財産	
大分類	市民文化系施設	
中分類	文化施設	
所管部門	教育部公民館	
根拠条例等	富津市公民館及び市民会館の設置及び管理に関する条例	

1 土地データ

所在地	上後300	登記地目	宅地	総面積	1,632.31 m ²
所有面積	1,632.31 m ²	借地面積	— m ²	借地料	— 円/年

2 建物データ（複数棟の場合、建築・取得年、構造、階数は主な建物のデータを記載）

複合・併設施設	峰上出張所			建築・取得年	昭和38年	<input type="radio"/> 建設 <input type="radio"/> 取得
構 造	木造	総延床面積	767.72 m ²	建設・取得額	70,110,000 円	
所有区分	<input type="radio"/> 自己所有 <input type="radio"/> 借用	借用元	—	借用金額	— 円/年	
補助金有無	不明	階数	2階建	駐車台数	30 台	
耐震改修	—	避難所指定	—	A E D	—	
バリアフリー化	—					

3 基本データ

設置目的		社会教育の振興及び市民の生活文化の向上と福祉の増進を図るため													
実施事業		峰上地区公民館管理運営費													
主な利用者		<input type="radio"/> 官公庁利用		主催事業	<input type="radio"/> 登録団体	(団体数 :					1				
		<input type="radio"/> 市民		市外住民	<input type="radio"/> 市内一般企業、団体										
			市外一般企業、団体				その他 (
利用の制限															
開館日数		292 日/年		休館日		毎週月曜日。ただし、月曜日が祝日の場合その翌日。国民の祝日。年始1月2日～4日。年末12月28日～31日。									
開館時間		午前9時から午後5時。不特定日午前9時から午後9時													
管理体制		<input type="radio"/>	直接管理		<input type="radio"/>	一部委託			指定管理			住民等の自主管理			
		委託先又は指定管理者： 株式会社ケイ・エイチ・エス													
		委託内容・金額・事業者選定方法													
		施設管理業務・738,720円・指名競争入札 ※その他は特記事項欄													
施設の概要	名称	峰上地区公民館			名称				名称						
	床面積	767.72㎡	部屋数	14	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				棟 数	1 棟					
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数								
ハード (施設維持管理) ソフト (実施事業) にか かる人員		正規職員		臨時職員等		委託業者		指定管理者		住民等の自主管理		その他		合計	
		ハード		0.2 人		0.1 人		人		人		人		0.3 人	
		ソフト		0 人		0 人		人		人		人		0 人	
		合計		0.2 人		0.1 人		0 人		0 人		0 人		0.3 人	

4 コストデータ 単位（千円）

収入	内訳	H30	H29	H28	H27	支出	内訳	H30	H29	H28	H27
	利用料等	47	33	24	25		光熱水費	0	0	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0		委託料	1,089	1,079	1,078	1,102
	その他	0	0	0	0		修繕料	0	73	56	60
	小計	47	33	24	25		賃借料	0	0	0	0
	ソフト事業	0	0	0	0		その他	50	28	28	25
	収入合計(A)	47	33	24	25		小計	1,139	1,180	1,162	1,187
コスト計算	利用者一人あたり					ソフト事業	0	0	0	0	
	1,198 円／人					人件費	1,848	1,851	3,502	3,395	
	市民一人あたり					減価償却費		0	0	0	
	68 円／人					支出合計(B)	2,987	3,031	4,664	4,582	
	延床面積 1㎡あたり					収支(A)-(B)	▲ 2,940	▲ 2,998	▲ 4,640	▲ 4,557	
	3,891 円／㎡					実収支(A)-((B)-人-減)	▲ 1,092	▲ 1,147	▲ 1,138	▲ 1,162	
						その他内訳(H30) 需用費 28,524円、役務費 21,880円					

コスト計算	利用者一人あたり
	1,198 円／人
	市民一人あたり
	68 円／人
	延床面積 1㎡あたり
	3,891 円／㎡


改修等	実施年度・概要・金額
-----	------------

5 利用状況

利用者数等		単位	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		人	2,494		2,787		4,455		1,765		2,485	
利用状況（平成30年度）	各部屋別稼働率	名称	講堂					平日	5.60	土日祝	0.19	%
		午前	3.54	%	午後	2.18	%	夜間	0.07	全体	5.79	%
		名称	講義室					平日	0.33	土日祝	0.00	%
		午前	0	%	午後	0.33	%	夜間	0.00	全体	0.33	%
		名称	和室					平日	10.84	土日祝	0.22	%
		午前	3.69	%	午後	6.93	%	夜間	0.44	全体	11.06	%
		名称						平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%
		名称						平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%
		名称						平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%
		名称						平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%
	名称						平日		土日祝		%	
	午前		%	午後		%	夜間		全体		%	
	その他部屋情報		調理実習室		1	室	事務室		1	室		
			図書室		1	室	その他		7	室		
実験室			1	室								

6 特記事項

その他特記事項等	管理業務・・・738,720円 警備業務・・・257,904円 消防設備保守点検等業務・・・84,445円
----------	---

施設名	富津埋立記念館	
財産区分	行政財産	
大分類	社会教育系施設	
中分類	博物館等	
所管部門	教育部公民館	
根拠条例等	富津埋立記念館の設置及び管理に関する条例	

1 土地データ

所在地	新井932-3	登記地目	雑種地	総面積	4,107.00 m ²
所有面積	4,107.00 m ²	借地面積	— m ²	借地料	— 円/年

2 建物データ（複数棟の場合、建築・取得年、構造、階数は主な建物のデータを記載）

複合・併設施設	—			建築・取得年	平成4年	<input type="radio"/> 建設 <input type="radio"/> 取得
構 造	鉄筋コンクリート造	総延床面積	699.00 m ²	建設・取得額	575,530,000 円	
所有区分	<input type="radio"/> 自己所有 <input type="radio"/> 借用	借用元	—	借入金額	— 円/年	
補助金有無	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	階数	1階建	駐車台数	10 台	
耐震改修	耐震済	避難所指定	—	AED	—	
バリアフリー化	自動ドア・階段手すり					

3 基本データ

設置目的		富津沖の埋立てを記念し、埋立及び海浜に栄えた漁業関係資料を展示し、もって市民の教養及び文化の向上に資するため。													
実施事業		漁業関係資料の収集、保管及び展示													
主な利用者		<input type="radio"/> 官公庁利用		<input type="radio"/> 主催事業		<input type="radio"/> 登録団体		(団体数：1)							
		<input type="radio"/> 市民		<input type="radio"/> 市外住民		<input type="radio"/> 市内一般企業、団体									
		<input type="radio"/> 市外一般企業、団体						その他（）							
利用の制限															
開館日数		292 日/年		休館日		毎週月曜日。但し、月曜日が祝日の場合はその翌日。国民の祝日、年末年始12/28～1/4									
開館時間		午前9時から午後5時													
管理体制		<input type="radio"/> 直接管理		<input type="radio"/> 一部委託				指定管理				住民等の自主管理			
		委託先又は指定管理者： 富津市シルバー人材センター													
		委託内容・金額・事業者選定方法													
		管理委託業務（土・日のみ）640,200円 随意契約													
施設の概要	名称	富津埋立記念館			名称				名称						
	床面積	699.00㎡	部屋数	5	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				名称						
	床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数		床面積	㎡	部屋数				
	名称				名称				棟 数		1 棟				
ハード （施設維持 管理） ソフト （実施事業） にかか る人員		正規職員		臨時職員等		委託業者		指定管理者		住民等の 自主管理		その他		合計	
	ハード	0.4 人		0.3 人		人		人		人		人		0.7 人	
	ソフト	人		人		人		人		人		人		0 人	
	合計	0.4 人		0.3 人		0 人		0 人		0 人		0 人		0.7 人	

4 コストデータ 単位（千円）

収入	内訳	H30	H29	H28	H27	支出	内訳	H30	H29	H28	H27
	ハード						ハード				
	利用料等	0	0	0	0		光熱水費	317	410	583	348
	国・県支出金	0	0	0	0		委託料	1,621	1,628	1,691	1,616
	その他	10	10	10	24		修繕料	243	29	1,001	30
	小計	10	10	10	24		賃借料	15	15	15	15
	ソフト事業	0	0	0	0		その他	110	115	132	124
	収入合計(A)	10	10	10	24		小計	2,306	2,197	3,422	2,133
コスト計算	利用者一人あたり						ソフト事業	0	0	0	0
	2,574 円／人						人件費	3,936	3,920	4,882	4,330
	市民一人あたり						減価償却費		12,086	12,086	12,086
	141 円／人						支出合計(B)	6,242	18,203	20,390	18,549
	延床面積 1 m ² あたり						収支(A)-(B)	▲ 6,232	▲ 18,193	▲ 20,380	▲ 18,525
	8,930 円／m ²						実収支(A)-((B)-人-減)	▲ 2,296	▲ 2,187	▲ 3,412	▲ 2,109
							その他内訳(H30)				
							需要費 37,697円 役務費 71,744円				

改修等	実施年度・概要・金額	平成30年度実施	消防設備修繕	212,868円
		平成28年度実施	浄化槽フロー及びポンプ交換	827,280円

5 利用状況

利用者数等		単位	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度		
		人	2,425		1,637		1,479		1,445		1,974		
利用状況（平成30年度）	各部屋別稼働率	名称	富津埋立記念館（展示室）						平日	1.61	土日祝	1.69	%
		午前	1.23	%	午後	2.07	%	夜間		全体	3.30	%	
		名称	多目的室						平日	0.64	土日祝	0.23	%
		午前	0.27	%	午後	0.42	%	夜間		全体	0.87	%	
		名称	和室						平日	0.69	土日祝	2.31	%
		午前	0.12	%	午後	0.96	%	夜間		全体	3.00	%	
		名称	茶室						平日	0.20	土日祝	2.22	%
		午前	0.12	%	午後	0.58	%	夜間		全体	2.42	%	
		名称							平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%	
		名称							平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%	
		名称							平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%	
		名称							平日		土日祝		%
		午前		%	午後		%	夜間		全体		%	
	その他部屋情報	収蔵庫			1	室							室
						室							室
						室							

6 特記事項

その他特記事項等	・空調設備保守点検	113,400円
	・自家用電気工作物保守点検	29,268円
	・浄化槽維持管理業務	95,040円
	・消防設備点検業務	166,320円
	・清掃業務	356,616円
	・機械警備業務	220,320円

【策定経過】

令和元年度

- 5月 第1回公民館運営審議会
「富津市公共施設再配置推進計画」(素案)説明
- 10月 第2回公民館運営審議会
視察研修・・・木更津市金田地域交流センター(指定管理者導入施設)

令和2年度

- 7月～9月 公民館・市民会館・社会教育係との公民館あり方検討会議の開催
公民館・市民会館のあり方について検討
- 10月 第2回公民館運営審議会
公民館のあり方について説明及びアンケート実施
- 11月 公民館運営審議会委員意見集約
「公民館のあり方(素案)」とりまとめ ← アンケート意見反映
- 12月 第3回公民館運営審議会
「公民館のあり方(素案)」 ← 委員意見・要望
- 1月 公民館運営審議会委員意見集約
「公民館のあり方(案)」とりまとめ ← 第3回公民館運営審議会意見反映
庁内調整(資産経営課からの意見反映)
部内調整
- 3月 第4回公民館運営審議会
「公民館のあり方」審議・決定

令和3年度

- 6月 第1回社会教育委員会
「公民館のあり方(案)」説明、委員意見・要望
- 10月 社会教育委員会(臨時会)
「公民館のあり方(案)」意見とりまとめ・決定
- 11月 教育委員会
「公民館のあり方(案)」説明、委員意見・要望
- 12月 教育委員会
「公民館のあり方」方針決定
- 1月 資産経営課へ「公民館のあり方」について教育委員会の方針を報告
- 2月 庁議報告
- 2月 議員配布

